



21世紀に向かって がんばるぞ!



町の顔シリーズ

ふれあい

いきいきサロン

甲佐町憩いの家
では在宅の障害者、
高齢者を集め、ボ
ランティアの方々
の協力で食事や交
流を通して健康と
仲間と生きがいづ
くりを図っている。

保健福祉センター建設決定 2 P

甲佐中学校に英語教師を配置! 3 P

あなたにかわり町の考えを聞く 一般質問 4~5 P

これだけはきいておきたい Q&A 6~7 P

傍聴席から一言 議会広報づくり研修報告 8 P

6月定例会は、6月11日から15日までの5日間の会期で開かれ平成10年度一般会計補正予算他、条例案件など18議案を審議し、また、一般質問には2名の議員が登壇し活発な意見が展開された。なお、保健福祉センター建設事業の財源として地域福祉基金より1億円を取崩し運用するといった「地域福祉基金の処分」案については、3月定例会で継続審査となっていたが、付託を受けていた総務常任委員会よりこの案を可決する旨の報告がなされ、本会議で、全員一致で可決承認されました。

6月定例会

保健福祉センター建設決定

総務常任委員会報告を承認可決



平成12年春のオープンを目指す保健福祉センター完成予想図

委員会の審査のポイント

審査のポイントとしては、甲佐町地域福祉基金の条例に整合した運用であるか、センター建設事業費が本町にとつて有利な制度の下にとられた財政計画なのかを主に審査し、関連として計画されている施設の利用価値、周囲利害関係者への対応について審議が行われた。基金条例の整合性については、条例第6条で示されているとおり、地域保健福祉の推進に係る事業に要する経費として、その処分に即応したものと判断され、また、センター建設の財源計画についても国県の補助対象項目は福祉部門では、平成9年度で廃止されており、健康センター部門のみが、現在補助対象となっております。ただし用地買収費には元来補助制度はなく、本町ですでに決定されている建設予定地の用地購入と本体および関連施設とを併

せて計算すると両者が対象となる地域総合整備事業債（元利償還に応じて35%、55%が地方交付税に算入され町に還元される制度）以外には見当たらず、財政的にも計算上有利と判断されます。以上の内容を総合的に判断し当該基金の取り崩し処分なくして地域保健福祉センターの建設は推進できず、地域福祉基金の建設費充当は、やむなしとの結論にいたしました。

保健福祉センター建設までの経過

- 平成8年 建設予定地を町開発公社で用地買収
- 平成9年 敷地造成工事に着手
- 平成10年 センターの進入橋完成
- 平成11年 本体工事にいよいよ着手
- 平成12年 保健福祉センター・オープン予定

平成11年度一般会計補正予算(第2号)



中学校に米国から英語教師を招く

船津地区に花キ選別機導入で省力化

一般会計で
3,763万円を
補正

6月定例会においてJ E
Tプログラム「語学指導等
を行う外国語青年招致事
業」の予算が、可決された。
この事業は甲佐中学校に外
国語教師を招き、中学校を
主体に本年7月から来年6
月まで英語の教科学習の指
導にあたることになった。
また、船津地区の花キ生
産農家から強く要望されて
いた花キ選別機の導入補助
金が計上され、生産農家の
花キ選別の省力化が図られ
ることになった。その他甲
佐小体育館照明アップ、中
央公民館の身障者用のス
ロープの改修など3、76
3万円の追加補正予算が、
可決され、平成11年度一般
会計予算は51億6、842
万円となった。

国体炬火リレー参加者記念品費	413千円
高齢者痴ほう介護対策調査委託料	1,200千円
柳瀬地区給水対策事業費	2,275千円
保健福祉センター用地内国有地払下費	569千円
リサイクル収納袋費	252千円
農業用機械購入費	12,870千円
花キ選別機導入事業補助金	2,398千円
猪用電子柵器設置補助金	702千円
宇城東部農道歩道部用地買収費	3,782千円
六谷地区小型動力ポンプ購入費	600千円
外国語指導助手招へい事業費	5,492千円
宮内小ソフトテニス全国大会出場補助金	78千円
甲佐小体育館照明工事費	3,549千円
中央公民館スロープ改修工事費	1,100千円
国体デモンストレーション・スポーツ行事参加補助金	371千円

6月定例会補正予算の
主なもの

新しく条例／規則が改正されました

◎甲佐町国民健康保険の税率をアップ！

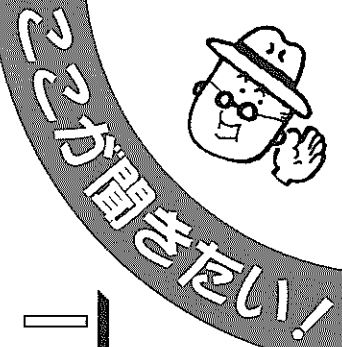
国民健康保険特別会計の安定的運営を行い、長期的な基金積立計画の必要性が生じた為、保険税の税率が引き上げられた。この税率改正により総額3,700万円の増収が見込まれる。

◎本年度の甲佐町消防団の団員数決まる！

甲佐町消防団は8分団29部によって編成されており、団員数は平成10年度は総数616人であったが、平成11年度は消防団員数が595人に決定し、前年度に比較して21人の減数が生じた為、現団員数に合わせた条例に改正された。

◎待望の町道辺場山大道線が完成！

昭和45年度、甲佐中、緑川中は、名目合併し、昭和48年には、甲佐中学校と緑川中学校の統合中学校の開校により、緑川中の敷地は白旗小学校の敷地内に吸収された。以後、町道辺場山大道線は、白旗小の敷地を分断し、児童が体育館、プールの使用の際、町道を横切るため学校、PTAより町道付替えが叫ばれていた。このたび小学校の外を廻る新設道路が完成し旧道路の廃止と新設道路の認定をおこなった。



一般質問

答弁

第2回定例会の一般質問は6月14日に2人の議員が登壇、町の施策をただした。

介護保険の問題点を問う

佐藤義郎議員

お年寄りに不安のない制度を

町長

佐藤議員

来年度4月1日より実施される介護保険について、非常に問題になっている。介護保険で老後が安心して過ごせることが出来るか不安であるが、本町における介護保険の状況をお尋ねする。

町長

これについては初めて経験する問題で、現在医療保



認定作業の経過は?

佐藤議員

認定業務で認定審査委員会の中では、現在どのようになっているのか。

町長

上益城広域連合の認定委員会の中で、10月の申し込みがあるので現在、準備を進めている。福祉生活課長

介護保険認定審査会は、医療、保険、福祉の5、6名の専門職で認定作業が行われる。

介護保険料の額は?

佐藤議員

介護保険料は市町村では各々一定でなく、厚生省は平均2、500円としている。当町ではどのくらいか。

町長

保険料は介護される方の報酬が定まっていなくて決まらない。現在取組について住民代表を加えて幾つかの試算を検討中である。試

算としては3、000円前後ではないか。福祉生活課長
厚生省のH7年の試算が2、500円で未だにこの数字があるが、策定委員会、部落座談会、そしてサービス単価を踏まえて金額は決定する。

減免措置

について

佐藤議員

減免措置ということ、

保険料を払えない人、自己負担の10%が出来ない人に対してどうなっているのか。福祉生活課長
減免措置として所得に応じて5、6段階に分けて措置を行う。低所得者では基準額の2分の1、4分の1の減免措置がある。
一部負担金については、一定金額以上支払った場合払戻を受ける制度がある。減免制度については、減免や徴収猶予の制度というものがあ

認定で漏れた方の問題は

佐藤議員

介護保険が始まることによつて、現在、住民から感謝されているホームヘルパーの補助はどうなるのか。また認定で漏れた方などはどうなるのか。

町長

それについては、ホームヘルパーは独立することに、当然国からの補助は削減されるので、それが課題である。また認定でもれた方については、ホームグループとかホームリビングといったものが必要となる。

民間業者の導入は?

佐藤議員

介護保険に伴う介護サービスが始まると民間業者の参入が予想されるが、それについての考えを尋ねる。

町長

ホームヘルパーだけでは対応できなくなり、町内の病院も含めて、民間業者の導入がある。



NHKの村田幸子解説委員を招いて開催された介護保険講演会風景

町の少子化対策を 聞きたい？

高木英吉議員

就学前までの医療費の 無料化を目標にする

町長

高木議員

子供は、町の財産であるが最近の新聞によれば、1998年の出生率は、1.38人、県平均では、1.55人となっている。本町の出生状況はどうか？

住民課長

本町の出生状況は、平成7年100人、8年93人、9年83人、10年79人であった。平成元年が99人で年々減少し、ここ10年程で20人の減少である。

高木議員

今、少子化が数字の上で示されたが町の少子化対策と云うか、親の負担の軽減についてどの様な対策を考えているか？

町長

現在の支援策を更に推進させ、今後、就学前まで医療費の無料化を目標に努力したい。又、乳幼児のシートベルトが義務化になれば、本町として、チャイルドシートの補助について対応を考えていく。



(甲佐幼稚園)

本町では少子化対策で6才未満児まで医療費が無料化

人口増と土地の有効利用について

高木議員

県の住宅供給公社と 検討中！

町長

高木議員

土地の有効利用と人口増対策が今後の町政において大事であるが、町の考えを聞きたい。

町長

甲佐町は、65万都市、熊本市の近郊に位置するので、アクセス道路と生活環境を整備して、郊外型の住宅政策を進めたい。
土地の有効利用については、酒六の跡地や天下一家の会の跡地等考えているが、今後、県の住宅供給公社と一緒に検討したい。

高木議員

以前、めんの山開発について質問したが、町長は、豊内地区住民にアンケートを取りたいと答弁された。その後、どのように対応されているか？

町長

まだ、アンケートは、とっていないが、豊内の人に話を聞いています。住民の中には、非常に良いアイデアもあった。めんの山開発は、住民の要望もあり、前向きに考えていく。



(天下一家の会跡地)

町の活性化に向け有効利用を図れ！

三本松甲佐線改良 計画について

高木議員

豊内地区にバイパスを 計画したい

町長

高木議員

三本松甲佐線の改良が、遅れていると思うが現在の進捗状況を聞きたい。

バスの通行が出来ない。地元のを聞いてバイパスの計画を進めたい。

高木議員

寒野から上揚間に橋を架ける計画があると聞くが？

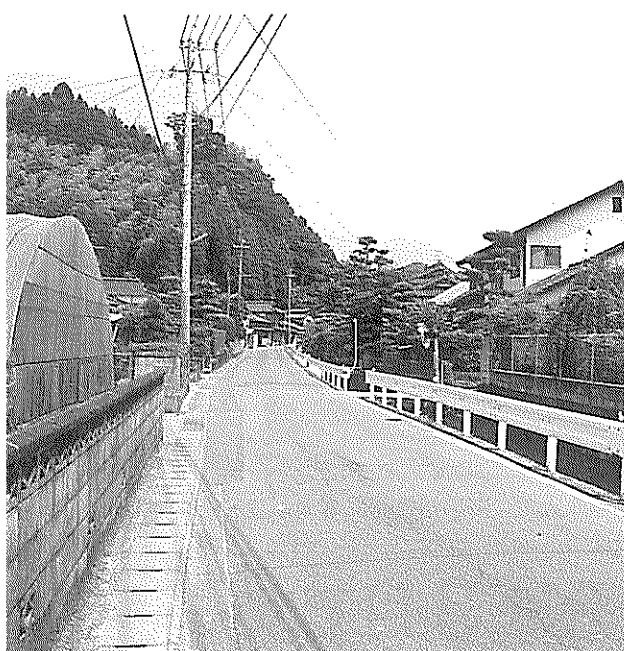
耕地課長

井戸江峡入口から上揚住宅についてまず用地買収を行い、工事に着手したいと考えている。又、県土木には、川平キャンプ場付近、小鹿付近、上豊内バイパスを要望中である。

県では寒野名越谷線農免道路の計画があり、現在、農政局と協議中である。その中で橋長200mの橋を寒野―上揚間で計画されている。

町長

豊内地区の入口は、大型



早期改良が望まれる県道三本松甲佐線 (上豊内地区)

これだけは まいておきたい

今期提案された条例他各会計予算について審議がなされ、以下審議の論点を要約してお知らせします。

論点

条例・予算審議より

Q & A

国民健康保険税の増額は？

Q 1

国民健康保険税条例の改正で前年度より総額でどれだけ増えたのか。

A 1

参考により一人当たりは6、926円、一世帯で1万6、185円。総額で十年度は3億8、275万円、十一年度で4億1、956万円である。

高齢者の痴呆の予防に調査費を計上！

Q 2

高齢者介護サービス施設整備で旅費の141万円、委託料の120万円の説明をお願いする。

A 2

中央介護対策モデル調査研究事業という事で、高齢者の痴呆の予防と、それを遅らせる調査研究を目的として委託料を上げている。旅費は静岡県に脳活性化訓練施設3Aという施設があつて、この講師を招いたり、先方に行つての研修である。

外国語指導助手を招へい！

Q 3

外国語指導助手の予算で備品の130万円を計上しているが内容は？

A 3

今回、当町に赴任される方は米国からで、七月頃予定である。130万円は冷蔵庫の他生活に要する備品である。

本町の老人クラブ会への補助は？

Q 4

平成11年度老人クラブ連合会の補助金、追加分の陳情での説明を。

A 4

大規模クラブ38部落の補助として平成11年度より国の基準が下がつたので、その追加分である。新たにシルバーヘルパー友愛訪問委員の活動費、老人クラブ研修費と活動費を増額している。

柳瀬地区に給水施設を整備！

Q 5

柳瀬地区の給水工事について尋ねる。

A 5

水力発電交付金事業で、工事費として207万5千円、委託料として20万円お願いをしている。

六谷地区に消防ポンプを配備

Q 6

六谷の消防ポンプについてお尋ねする。

A 6

当地では自主防災組織が結成され、今迄のポンプが故障して動かない状況で、今回60万円計上した。



本町の65才以上は3,400人！町の活性化に老人パワーを生かせ！

次の議会は 9月です
傍聴に来ませんか？

中央公民館の スロープを改修!

Q 7 中央公民館のスロープ改修についての内容をお尋ねする。

A 7 現在のスロープは車椅子では一人では登れないというので、設計基準の約8%の勾配で改修したい。

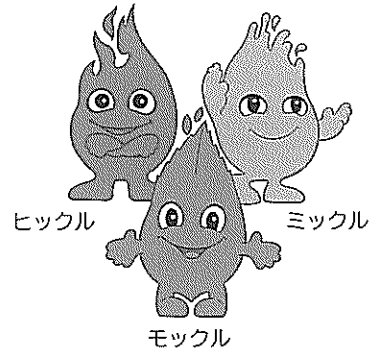
甲佐小体育館の 照明工事設計費 は適正か?

Q 3

甲佐小体育館照明工事設計管理委託料の54万円は、工事費300万円からすれば高いのではないか。

A 8 これについては十分検討して、適正な設計管理費としてお願いする。

総称：ひのっこ



人、光る。 くまもと未来国体

中学の陸上指導者 は職員採用で 対応したい

Q 11

中学校の陸上の指導者は、どのような形をお願いするのか。

A 11 今年の採用は、職員採用として公募したい。

ざんじ休憩



忠臣蔵は度重なる屈辱に耐えかねた浅野内匠守が吉良上野介に切りつけた事件である。内匠守は切腹、お家は断絶、これだけでは劇にならない。主君の無念を晴らした家臣の忠義心に胸を打たれるのである。今日、不景気の中、会社経営は厳しいと聞く。その中で本当に会社の事を思う社員がどれだけいるのであろうか? リストラと言うさみしい言葉を耳にする。社員は経営者を信頼し、経営者は社員とその家族に安心を与える時を早く迎えたいものである。



熊本未来国体の 炬火リレーに 町民も参加!

Q 9

国体の炬火リレー参加者に記念品を今回予算化しているが内容を聞きたい。

A 9

炬火リレーは清和村より出発し甲佐町を経て宇土市へつなぐが、町内では68名の方々がリレー走者として出られ記念として記念章を、また、3名の方が国体に出場されるので記念品として予算を計上している。

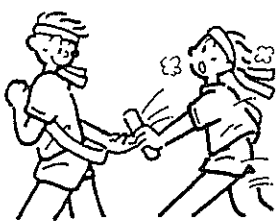
不法投棄の 罰則規定は どうなっている?

Q 10

不法投棄についての、法的措置はあるのか。

A 10

何びともみだりに廃棄物を捨ててならないという法に基づいて、一般については1年以下の懲役又は30万円以下の罰金、産廃については1億円以下の罰金である。



傍聴席から一言

子供の成長を願って

田添 裕子 (横田)



甲佐町内の心身に障害のある子供や難病を持って悩んでいる親達が集まって、「甲佐町手をつなぐ親の会・あゆの会」という組織を作ってささやかな活動をしております。私の子供も生後まもなく髄膜炎・くも膜下出血を起こしました。障害を宣告されてからこれまで入退院を繰り返し、どれ程思い悩み苦しんできたことか。寝ても醒めても「私がこの子を見なければ」という思いが頭を離れず、この子を連れてどこかに消えてしまいたいと思う事もたびたびでした。でも純真無垢な子供の目が「お母さん、好きよ!」と言っているようで、ありのまま、明るく、積極的に生きようと決意させてくれました。「あゆの会」はこのような障害を持つ子供たちの親の集まりですが、将来は「あゆの会」が地域にしっかり根付き、地域の中で子供たちが生活して行けるように親の会活動を頑張っています。しかし、現在は、活動場所や療育者の不足など多くの課題を抱えています。

町の保健・福祉センターの建設の話を開けば障害児のための、療育センターを設置してもらえるのでは・・・と一縷の望みも持ちました。

子ども達の活動の場所が狭いため、もう少し広い場所はないだろうか。福祉活動の拠点である「老人いこいの家」にお世話になれないものだろうかと考えたりしました。

子どもも、親も地域の皆さんにささえられて生きる力をいただいています。明日も又、この子と共に笑顔を見れず過ごしたいと思っています。

人権擁護委員

推薦に同意

成松 一實氏(浅井)
松野理一郎氏(糸田)

本町には4名の人権擁護委員が任命されているが、2名の方が7月31日をもって任期が満了し、6月議会において、成松一實氏と松野理一郎氏が人権擁護委員の候補者に再任された。

議会広報編集特別委員会
研修報告

天草郡有明町の
議会広報を学ぶ

本委員会は、5月13日から14日にかけて平成10年度熊本県町村議会広報コンクールに入選された、天草郡有明町議会の議会だより「みちしお」の編集状況について研修を行った。

有明町の議会広報編集委員会は7名で構成され、広報の編集作業は議員のみで行われており、より多くの町民によんでもらう為に写真をより多く掲載することに心掛け、特色として一般質問は質問者に原稿づくりを依頼しているとのことでした。

甲佐町の議会広報も平成10年度県コンクールにおいて入選し、今回の研修を通じて更に努力を重ね、町民の皆様様に親しまれ、議会活動の実情を正確に知って頂けるよう、議会広報「清流」づくりを目指して頑張りたいと思います。



天草郡有明町議会を研修する編集委員メンバー

頑張ります!!

編集後記

ある町の議会が、本町の議会広報について研修に来町された。その町の議会では今までの議会の状況をグループ毎に私費により発行されて来たとのこと。数グループによる発行は議会活動の内容がそれぞれ片寄った広報になり、かえって町民の不信を招いて来た。今回、議会として公平、公正な立場で議会広報を発行したいとの思いで研修が実現したとのこと。この町の議会広報が町民の立場で編集されることを期待したい。今回も、本町5名の編集委員は6月定例会の議会の状況をつぶさに、わかり易く広報するため編集して来た。今後、もっと町民の立場で編集に努力して行きたい!

